



文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラム
持続可能な社会づくりのための環境学習活動
～多摩川バイオリージョンにおけるエコミュージアムの展開～

連続講演会



学芸大生がひらく

多摩川
エコモーション

子どもの遊び環境と エコミュージアム

現在都市部では、安全な遊び場の消滅、塾や習い事による時間の減少などにより、子どもたちが自由に遊び五感を発達させる時間・空間がどんどん失われています。そんな中、滋賀県米原市では20代の若者たちによるNPO法人が公民館の指定管理者となり、「子育て支援」の活動を地域で展開しています。いっぽう、世田谷区・羽根木プレーパークを端緒に、子どもが“自分の責任で自由に遊ぶ”「冒険遊び場」づくり活動も全国に広がっています。

今回の連続講演会では、そうした子どもの遊び環境を支える現場から講師をお招きし、子どもたちが豊かに育つ「場」づくりを「まちづくり」にどうつなげていくのかを共に考えます。多くの方の参加をお待ちしています。

10 — 2006年 11月8日[水] 開始 15:00 終了 18:00

第10回講演会

若者のNPO法人による公民館運営と市民活動・生涯学習支援
～生涯学習講座「エコミュージアム米原学」を事例として～

【会場】 東京学芸大学北講義棟(N棟) 4階404教室

【参加費】 無料

【定員】 100名

● 講演「若者NPOによる公民館運営への挑戦 ～エコミュージアム米原学へ向けて」

【講師】 高見 啓一 (NPO法人FIELD 専務理事)

11 — 2006年 11月15日[水]、22日[水]、29日[水]
各回/開始 14:30 終了 17:30

第11回講演会

冒険遊び場への誘い
～子どもの遊びとプレイリーダー～

【会場】 東京学芸大学 環境教育実践施設 多目的教室

【参加費】 無料

【定員】 30名 *先着順(3回全てに参加できる方を優先します)

11月15日[水] ● 講演「子どもの遊び環境を支えるプレイリーダー論」

【講師】 塚本 純久 (武蔵野美術大学 非常勤講師)

11月22日[水] ● ワークショップ「子どもの遊びの重要性体験」1

【講師】 内藤 裕子 (まちとこどもの環境研究所 代表、NPO法人こどもと文化協会・プラッツ 理事)

11月29日[水] ● ワークショップ「子どもの遊びの重要性体験」2

【講師】 塚本 純久、内藤 裕子

【お問合せ・お申し込み】

東京学芸大学

「多摩川エコモーション」(現代GP)事務局

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学 環境教育実践施設内

TEL.042-329-7862 / 7861 FAX.042-329-7669

<http://www.fsifee.u-gakugei.ac.jp/gp/>

E-mail: tama-eco@u-gakugei.ac.jp

子どもの遊び環境とエコミュージアム

東京学芸大学は、平成17年から「持続可能な社会づくりのための環境学習活動～多摩川バイオリージョンにおけるエコミュージアムの展開～」をテーマに教育プロジェクトを展開しています。これは文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラムに採択されたものです。「多摩川エコモーション」と名付けたこのプロジェクトでは、首都圏の様々な地域で学芸大学の学生が地域の人たちと協力しながら、授業を通じて地域課題の学習活動を行います。環境保全・持続的な社会づくり、そして地域活性化に貢献するのがこの教育プロジェクトのねらいです。今回の公開セミナーはその一環として行われるものです。大学の学生・教職員はじめ、地域のみなさんをご参加をお待ちしています。

10—11月8日[水] 東京学芸大学北講義棟(N棟) 4階404教室

若者のNPO法人による公民館運営と市民活動・生涯学習支援 ～生涯学習講座「エコミュージアム米原学」を事例として～

今回の講演会では、滋賀県米原市で公民館の運営を担う20代中心のNPOからゲストをお招きします。

若者たちによるNPO法人が、まちづくり活動を経て、地元の米原市の公民館の指定管理者となって活動しています。「子育て支援」から「市民活動支援」へと展開していったプロセスと、公民館での生涯学習講座「エコミュージアム米原学」を事例としながら、米原市公民館での子ども・市民の活動支援について講演頂きます。

- 15:00 挨拶／多摩川エコモーション紹介
- 15:15 講演「若者NPOによる公民館運営への挑戦～エコミュージアム米原学へ向けて」
講師：高見 啓一 (NPO法人FIELD 専務理事)
- 16:30 質疑応答・フリーディスカッション
- 17:00 ネットワーク交流会(一品持ち寄り歓迎!) 会場：環境教育実践施設多目的教室
- 18:00 終了

11—11月15日[水]、22日[水]、29日[水] 東京学芸大学 環境教育実践施設 多目的教室

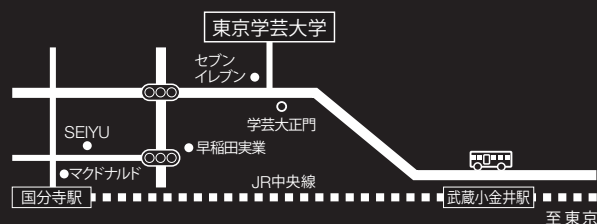
冒険遊び場への誘い～子どもの遊びとプレイリーダー～

世田谷区・羽根木でのプレイパークを端緒として、日本で「冒険遊び場」活動が広がっています。子どもの遊び環境に危機意識を持ち、常設でなくても公園を借りるなどして定期的にプレイパークを開催しているボランティア団体・市民活動団体は確実に増えています。また、公民館等でのプレイリーダー養成講座も実施されつつあります。

今回の企画では、土や火や水といった自然のなかでの遊びや創造的な遊びを重視する冒険遊び場活動に着目し、そうした活動に取り組んでいる市民グループを講師に招いて、子どもの遊び環境を支えるプレイリーダー論に関する講演および、子どもの遊びの重要性を大人が体験的に学習するワークショップを実施します。

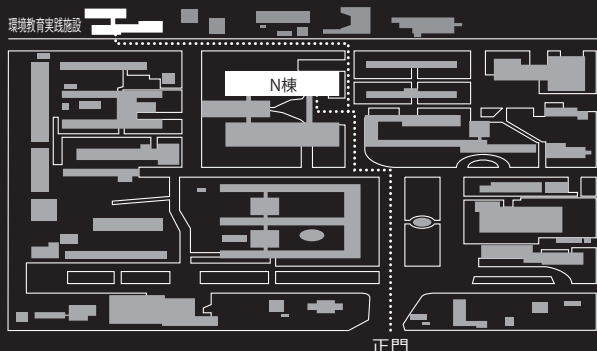
- 11月15日[水] 講演「子どもの遊び環境を支えるプレイリーダー論」
講師：塚本 純久 (武蔵野美術大学 非常勤講師)
- 11月22日[水] ワークショップ「子どもの遊びの重要性体験」1
講師：内藤 裕子 (まちと子どもの環境研究所 代表、NPO法人こどもと文化協議会・プラッツ 理事)
- 11月29日[水] ワークショップ「子どもの遊びの重要性体験」2
講師：塚本 純久、内藤 裕子

●東京学芸大学までのアクセス



1. JR中央線「武蔵小金井駅」下車北口改札前より京王バス「小平団地行き」学芸大正門下車
2. JR中央線「国分寺駅」下車北口より徒歩約15分

●構内地図



申し込み用紙 締切日 11月6日(月)まで

参加をご希望の回に○をご記入の上、本紙をそのまま送信してください。

FAX : 042-329-7669

第10回	第11回	お名前		ご所属	ご連絡先(電話番号またはE-mail)
11/8	11/15 11/22 11/29				

Eメールでのお申し込みも受け付けております。上記の内容をご記入のうえ、tama-eco@u-gakugei.ac.jp 宛にご送信ください。

【お問合せ】 東京学芸大学「多摩川エコモーション」(現代GP)事務局

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学 環境教育実践施設内
TEL.042-329-7862 / 7861 FAX.042-329-7669 <http://www.fsifee.u-gakugei.ac.jp/gp/>

